

宝塚市政記者クラブ各位

公民連携のまちづくり 「中山台エリアプラットフォーム」を設立します

パナソニック ホームズ株式会社と本市は、令和 7(2025)年 10 月に締結した包括連携協定に基づき、住民とのワークショップなど公民連携による付加価値創出型のまちづくりを進めています。この取り組みをさらに加速するため、趣旨に賛同する 25 社とともに「中山台エリアプラットフォーム」を 3 月 30 日に設立します。

1 中山台エリアプラットフォームの概要

中山台エリアプラットフォームは、宝塚市・事業者・地域がつながり、協働で中山台ニュータウンの高齢化や施設老朽化といった地域課題の解決を進めるための基盤として設立します。

本取り組みでは、地域インフラ・交通・教育などの公的領域に、住民を含む“民”が主体的に関わり、それぞれの立場で役割を担う「公民連携」の姿勢を重視しています。この理念に賛同する多様なパートナーが知見を持ち寄ることで単独では実現が困難な取り組みも推進され、まちの持続的発展の実現による地域の活性化が加速すると考えています。

今後は、同プラットフォームを中心に、地域が育んできた資源を活かしながら、まちの価値向上や新たな魅力の創出を図り、住民の暮らしをより豊かにするとともに、ニュータウン外から移り住む人にとっても魅力ある地域づくりを進めていきます。

2 中山台エリアプラットフォームの構成

会 員	代表幹事	パナソニック ホームズ株式会社
	幹事会員	兵庫県宝塚市
	一般会員	株式会社池田泉州銀行、医療健康アセット協創コンソーシアム With.C.、生活協同組合コープこうべ、社会福祉法人 晋栄福祉会 中山ちどり、株式会社ティップネス、独立行政法人都市再生機構 (UR 都市機構)、ネットトヨタ神戸株式会社、学校法人 雲雀丘学園、プライム ライフ テクノロジーズ株式会社、三井住友信託銀行株式会社、武庫川女子大学
	準会員	エーテルケア株式会社、株式会社グリーンハウス、DX通信株式会社、株式会社乃村工藝社、阪急タクシー株式会社、株式会社フクユ、株式会社 macoto.creative、株式会社宮本工業、株式会社ルネサンス、YKK AP 株式会社 関西支社
	オブザーバー	一般社団法人いしばし commons (大阪大学)、兵庫県立宝塚東高等学校
	アドバイザー	株式会社クラレ・武庫川女子大学教授 三好 庸隆 <small>つねたか</small>
事務局		パナソニック ホームズ株式会社

(次頁に続く)

3 住民とのワークショップから生まれた具体的な取り組みと今後の展開

(1) 中山台ファミリーセンターの一部リニューアル

多世代が集う “事始めの拠点” として「LOG PORT (ログポート)」をオープンし、対話型プログラム「ハイパー縁側」を開始

(2) 地域課題解決型のタウンサービスの創出

「モビリティ」分野から優先的に着手

※詳細は別紙のとおり

4 タウンサービスにおける3つのコアサービス

7つのタウンサービス（ウェルネス・モビリティ・コンシェルジュ・コミュニティ・セーフティー・エネルギー・エコロジー）のうち、「モビリティ」「ウェルネス」「コンシェルジュ」の3分野をコアサービスとして位置づけ、実装に向けた検証を進めていきます。

分野	内容
ウェルネス	<ul style="list-style-type: none">・スポーツセンターを活用し、健康増進につながる運動プログラムやメニューを提供・健康の見える化を行い、ライフスタイルの行動変容を促す・自宅での自立を促す住宅の企画
モビリティ	<ul style="list-style-type: none">・移動が困難な方への支援や、日常の移動利便性向上に向けたサービスを提供・エリア内の移動需要を集約し、効率化と利便性の向上を目指す
コンシェルジュ	<ul style="list-style-type: none">・買い物が難しい方へのサポートや見守りを兼ねた買い物サービスの提供・住まいや生活に関する各種相談窓口の設置・まちの交流拠点運営

5 報道解禁について

報道（テレビ・新聞（インターネット含む））の解禁は、3月30日(月)16時以降

6 問い合わせ先

・パナソニック ホームズ株式会社との連携について

宝塚市 企画経営部 担当：古林^{こばやし} TEL：0797-77-2001（直通）

・中山台エリアプラットフォームについて

パナソニック ホームズ株式会社

宣伝・広報部 担当：潤随^{かんずい}（080-8544-4376）・相澤（080-7515-6016）

Panasonic Homes

